

令和 6 年度
(2 0 2 4 年度)

主 要 な 施 策 の 成 果 報 告 書

秦 野 市 伊 勢 原 市 環 境 衛 生 組 合

令和 6 年度 主要な施策の成果報告書について

地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、令和 6 年度 秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算における主要な施策の成果報告書を提出します。

令和 7 年 10 月 6 日

秦野市伊勢原市環境衛生組合
組合長 高 橋 昌 和

目 次

I 秦野市伊勢原市環境衛生組合会計

1	秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算の概要……………	1
2	款別歳入決算状況……………	2
3	款別歳出決算状況……………	4
4	主な組合事業の概要と成果……………	6
(1)	議会費……………	1 1
(2)	総務費……………	1 2
(3)	衛生費……………	1 4
(4)	公債費……………	2 5

II	附表……………	2 7
----	---------	-----

1 秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算の概要

令和6年度決算額は、歳入総額31億9,881万8,426円に対して、歳出総額30億7,544万3,146円、差引き1億2,337万5,280円を翌年度に繰り越すことになる。

前年度と比較すると、歳入では、前年度（30億7,940万1,556円）に対し、1億1,941万6,870円の増額（前年度比3.9パーセント増）、歳出では、前年度（29億4,032万7,893円）に対し、1億3,511万5,253円の増額（前年度比4.6パーセント増）となっている。

歳入の主なものは、分担金及び負担金19億4,583万5,000円、使用料及び手数料3億5,636万5,060円、諸収入3億7,378万8,313円、繰入金3億7,000万円、繰越金1億3,907万3,663円などがある。

歳入の約61パーセントを占める分担金及び負担金は、構成団体である秦野市及び伊勢原市からの分担金で、秦野市分担金11億8,269万8,000円、伊勢原市分担金7億6,313万7,000円となっている。

一方、歳出においては、衛生費19億1,191万8,626円、公債費6億9,183万1,547円、総務費4億6,919万4,966円が主なものである。

歳出の約62パーセントを占める衛生費は、保健衛生費及び清掃費で構成されており、保健衛生費は、斎場費1億3,000万747円で、清掃費は、クリーンセンター費11億5,508万393円、工場費4億8,692万7,402円、清掃総務費1億3,991万84円となっている。

歳出の予算現額に対する執行率は、95.3パーセントであった。

2 款別歳入決算状況

款	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C
1 分 担 金 及 び 負 担 金	2, 023, 254, 000	1, 945, 835, 000	1, 945, 835, 000
2 使 用 料 及 び 手 数 料	365, 535, 000	356, 365, 060	356, 365, 060
3 県 支 出 金	11, 500, 000	12, 017, 000	12, 017, 000
4 財 産 収 入	11, 000	202, 390	202, 390
5 繰 入 金	370, 000, 000	370, 000, 000	370, 000, 000
6 繰 越 金	61, 654, 000	139, 073, 663	139, 073, 663
7 諸 収 入	393, 872, 000	373, 788, 313	373, 788, 313
8 国 庫 支 出 金	1, 537, 000	1, 537, 000	1, 537, 000
合 計	3, 227, 363, 000	3, 198, 818, 426	D 3, 198, 818, 426

(単位：円)

不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 割 合		収入済額構成比 C / D
		対予算現額 C / A	対調定額 C / B	
0	0	% 96.2	% 100.0	% 60.8
0	0	97.5	100.0	11.1
0	0	104.5	100.0	0.4
0	0	1,839.9	100.0	0.0
0	0	100.0	100.0	11.6
0	0	225.6	100.0	4.3
0	0	94.9	100.0	11.7
0	0	100.0	100.0	0.1
0	0	99.1	100.0	100.0

3 款別歳出決算状況

款			予 算 現 額 A	支 出 済 額 B
1	議	会 費	2,607,000	2,498,007
2	総	務 費	484,521,000	469,194,966
3	衛	生 費	2,048,402,000	1,911,918,626
4	公	債 費	691,833,000	691,831,547
5	予	備 費	0	0
	合	計	3,227,363,000	C 3,075,443,146

(単位：円)

翌年度繰越額	不 用 額	支 出 割 合 B／A	支出済額構成比 B／C
0	108,993	95.8 %	0.1 %
0	15,326,034	96.8	15.2
0	136,483,374	93.3	62.2
0	1,453	100.0	22.5
0	0	0.0	0.0
0	151,919,854	95.3	100.0

4 主な組合事業の概要と成果

(1) 施設の適正管理等

ア はだのクリーンセンター

はだのクリーンセンターでは、焼却炉の運転や機器設備の維持補修等の施設運営に関わる業務全般について、令和9年度までの長期包括運営業務を民間事業者へ委託しています。令和6年度においても、毎月実施している業務モニタリングによって運営実態の把握を適切に行ったほか、受託事業者との情報共有と連携を密にし、機器設備等の現状把握に努め、基幹的な設備の改良工事を見据えた計画的かつ効率的な施設運営に取り組みました。

また、本組合では、両市からの可燃ごみ搬入量が計画を上回るペースで順調に減少してきたことから、令和6年3月に老朽化した伊勢原清掃工場90トン焼却施設を稼働停止し、はだのクリーンセンター1施設による可燃ごみ焼却処理体制へ移行（以下「1施設化」という。）しました。

一方で、令和6年度は、1施設化を開始した年度であることを踏まえ、ごみ量のリバウンドによる増加や、重量は少ないものの嵩の大きいごみの搬入によるピット内貯留量の増加等により、ごみの搬入ができなくなることを未然に防止する観点から、可燃性粗大ごみを時限的に圏外搬出して資源化を行い、安定的なごみの焼却処理に努めました。

しかし、家庭ごみは搬入量が減少しているにもかかわらず、事業系ごみはコロナ禍の影響を受けて令和2年度に大幅な減少を記録して以来、概ね横ばいで推移しています。そのため、令和6年度は事業系ごみの適正分別を推進する取組みの一環として、本組合の技能労務職員による可燃ごみの展開検査を実施しました。今後も、展開検査を継続し、秦野市及び伊勢原市（以下「両市」という。）と連携して排出事業者へ資源物の分別徹底を促します。

さらに、緊急事態に備えた体制づくりとして、災害や機器設備の故障等により焼却処理が行えなくなった場合に備え、速やかに圏外搬出ができるよう、外部搬出用の大型車両にピットからごみを効率的に投入するためのホッパを設置しました。

環境保全対策では、煙突からの排ガス等、施設の稼働が周辺環境へ与

える影響を調査するため、毎年度、夏季と冬季の2回、近隣地域の大气、水質及び土壌に含まれるダイオキシン類等を測定しています。1施設化後も、これまでと同様に自主規制値を下回っており、安全・安心な施設運営を継続できました。

このような施設の管理運営に関することや環境測定の結果等は、地元自治会の代表者を交えて構成する「はだのクリーンセンター環境運営委員会」で報告しているほか、年2回発行する「はだのクリーンセンターニュース」や本組合ホームページで公表しており、地元自治会の方々と両市の市民に本組合の活動に対する理解を深めていただけるよう取り組みました。

なお、施設見学では、両市の小学生を中心とした受入れを継続しつつ、令和7年1月に実施したイベント「クリセンわくわく探検ツアー」のほか、令和6年8月に「夏の親子見学会」を開催することで、ごみの減量・資源化について、すべての参加者が楽しみながら学べる機会を充実させることができました。

今後も、はだのクリーンセンター1施設での可燃ごみ焼却処理と焼却灰全量の圏外搬出を安定的に継続していくため、両市と協力してごみの減量や資源化に取り組んでいくほか、施設見学等の機会を通じて、両市の市民にごみ減量への理解を一層深めていただけるように努めます。

イ 伊勢原清掃工場

令和6年3月に稼働を停止した90トン焼却施設について、プラント設備内に残るばいじん等の飛散防止や雨水流入による腐食防止のため、煙突上部開口部に金属製のふたを取り付けたほか、バグフィルタ内に設置されている480本のろ布をすべて撤去するなど、周辺環境への安全対策を講じました。今後も施設を解体するまでの間、安全かつ適正な維持管理を行います。

粗大ごみ処理施設については、老朽化の著しい機器設備等の予防保全として、ロータの溶接補修や破碎機の内壁交換等、計画的な修繕整備を実施し、施設の安定稼働に努めました。近年、建物倒壊を伴う地震が多発していること、また、建屋等が竣工から50年以上を経過していることから、耐震工事の必要性を判断するため、令和6年8月に臨時会を開催して補正予算の承認を受け、耐震診断を実施しました。

その結果、「倒壊・崩壊する危険性が高い」と判定されたため、令和7年2月から耐震設計の契約事務に着手しました。

また、急速に利用が進んでいるリチウムイオン電池を起因とした火災が全国のごみ処理施設で多発していることを踏まえ、令和5年度から取り組んできた既設の火災警報器と連動して散水する消火設備の設置工事を完了させ、運用を開始しました。

このように、伊勢原清掃工場は施設の老朽化に伴う課題が多くあるため、不燃・粗大ごみ処理施設の再整備事業を進めていく必要があります。今後も、新たな施設による安定的なごみ処理体制が実現できるよう、両市と連携して取り組みます。

ウ 秦野斎場

秦野斎場では、令和3年4月から令和8年3月までの5年間を指定期間とした指定管理者制度を導入しています。令和6年度も火葬炉設備メーカー及び葬祭事業者により構成される指定管理者と本組合が連携し、安定的な火葬業務の遂行に努めました。

火葬件数は、前年度の3,525件と比較して約4パーセント増の3,665件となり、過去最高を記録しました。また、火葬炉の稼働率（年始や友引などの休場日を除く）も令和5年度の年間平均値72.7パーセントを上回る75.9パーセントとなり、令和7年1月には初めて100パーセントに達しました。

今後も高齢化の進行に伴い死亡者数が一層増加すると見込まれていることから、現行の火葬炉7炉体制では、死亡者が増加する冬期に利用が集中して火葬待ちが発生する恐れがあります。そこで、令和8年度から火葬炉を8炉体制とするため、「秦野斎場施設整備基本計画」を一部改定し、令和7年度に実施する火葬炉増設工事、「秦野市墓地等の経営の許可等に関する条例」の規定に基づく、炉の数に応じた駐車区画の増設及び都市計画決定区域の変更を計画に位置付ける等、所要の取組みを進めました。

なお、火葬に伴い発生する有価金属を含んだ残骨灰については、遺族の感情に十分配慮した取扱いとすることを条件として、一般競争入札で選定した資源化事業者に売り渡しています。この火葬残骨灰売渡料は、全額を施設整備基金に積み立てし、火葬炉増設工事のほか秦野斎場の施

設整備に係る修繕料等に充てることにしています。

エ 栗原一般廃棄物最終処分場

栗原一般廃棄物最終処分場は、地元自治会の方々の深い御理解の下、平成5年5月から焼却灰の埋立てを行い、令和6年3月をもって終了しましたが、今後も埋立地に浸透した雨水（以下「浸出水」という。）の処理を継続することとなります。

浸出水処理施設の維持管理について、予防保全として計画的に調整槽や貯留槽等の各種ポンプ交換、遠心脱水機の分解整備等を実施したほか、処理後の浸出水の水質が公共下水道への放流基準に適合していることを確認するため、専門事業者による分析を毎月実施するなど、適切な水質管理を行い、良好な周辺環境の保全に努めました。

なお、令和6年8月の台風第10号の影響による記録的な大雨により、埋立地最下部の斜面覆土及び東側法面中段の雨水排水路の一部が崩落したことから、早急に復旧工事を行いました。

近年、線状降水帯やゲリラ豪雨による風水害が全国的に頻発していることなどを踏まえ、こうした事態を防止する観点から、最終処分場の表層に降った雨水の最適な処理方法を検討します。

今後も、受託事業者との連携により、施設の一層の安全確保と適正な維持管理の推進に取り組めます。

(2) ごみ処理及び斎場使用の状況

ア ごみ処理状況

両市から本組合のごみ処理施設へ搬入されたごみの総量については、可燃ごみは52,740.71トン、不燃・粗大ごみは2,740.18トンで、合計55,480.89トンとなりました。

前年度と比較すると、可燃ごみは1,304.76トン減少（前年度比2.4パーセント減）、不燃・粗大ごみは70.77トン減少（前年度比2.5パーセント減）となりました。

可燃ごみの焼却処理に伴い発生した焼却灰は、4,833.33トンとなり、圏外の民間施設において資源化又は埋立処分を行いました。資源化については、セメントの原料として活用されているほか、人工砂や溶融スラグを生成し、道路の路盤材、河川の護岸材などに利用されています。

また、はだのクリーンセンターにおいては、可燃ごみ焼却処理の際に発生する熱を回収し、２５，８９４，８３０キロワットアワーの発電を行いました。

不燃・粗大ごみの処理状況については、鉄類、非鉄類等の有価物を売却したほか、廃乾電池や廃蛍光管など８７２．１５トン鉄製品やガラス製品に、不燃物残渣１，０３７．２３トンのうち２９６．６０トンを圏外民間施設で燃料ガスなどに資源化しました。残り７４０．６３トンは圏外民間処分場で埋立処分しています。

なお、処理困難物のベッド等スプリング類は、２，４１３．８０立方メートル（１６４．６１トン）を解体処理しました。

イ 斎場使用状況

斎場使用状況は、火葬３，６６５件、遺体安置室１３６件でした。前年度と比較すると、火葬は１４０件の増となり、遺体安置室は２７件の増となりました。火葬の内訳としては、秦野市２，０３６件、伊勢原市１，０９２件、市外５３７件で、市外の割合は約１４．７パーセントでした。

科目（款） 1. 議会費 2,498,007 円

（項） 1. 議会費 2,498,007 円

（目） 1. 議会費 2,498,007 円

事業費（円）	事業の概要																																																				
1. 議員報酬 2,003,566 円	(1) 報酬 2,003,566 円 報酬額（条例で定める額） 議員定数内訳 <table><tr><th>区 分</th><th>年 額</th><th>構成団体名</th><th>選出議員数</th></tr><tr><td>議 長</td><td>249,600 円</td><td>秦 野 市</td><td>6 名</td></tr><tr><td>副議長</td><td>240,000 円</td><td>伊勢原市</td><td>4 名</td></tr><tr><td>議 員</td><td>192,000 円</td><td>合 計</td><td>10 名</td></tr></table> ※ 令和 6 年度の議員報酬実績は、年度中の自己都合による 辞職により日割り計算した額を含むため、端数が生じてい ます。	区 分	年 額	構成団体名	選出議員数	議 長	249,600 円	秦 野 市	6 名	副議長	240,000 円	伊勢原市	4 名	議 員	192,000 円	合 計	10 名																																				
区 分	年 額	構成団体名	選出議員数																																																		
議 長	249,600 円	秦 野 市	6 名																																																		
副議長	240,000 円	伊勢原市	4 名																																																		
議 員	192,000 円	合 計	10 名																																																		
2. 議会運営費 414,891 円	(1) 議会会議録作成経費 414,891 円 定例会及び臨時会に係る会議録の作成を委託 組合議会開催状況 (令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで) <table><tr><th>区 分</th><th>回 数</th><th>日 数</th><th>提案件数</th><th>陳 情</th><th>一般質問</th></tr><tr><td rowspan="3">定例会</td><td>4 回</td><td>4 日</td><td>17 件</td><td>—</td><td>9 件</td></tr><tr><td colspan="5">開 会 日</td></tr><tr><td colspan="5">令和6年6月26日、10月3日、12月19日、 令和7年3月25日</td></tr><tr><th>区 分</th><th>回 数</th><th>日 数</th><th>提案件数</th><th>陳 情</th><th>一般質問</th></tr><tr><td rowspan="3">臨時会</td><td>1 回</td><td>1 日</td><td>1 件</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="5">開 会 日</td></tr><tr><td colspan="5">令和6年8月9日</td></tr></table> ※ 提案件数には報告を含みます。 <table><tr><th>区 分</th><th>回 数</th><th>日 数</th><th>開 催 日</th></tr><tr><td>議員連絡会</td><td>4 回</td><td>4 日</td><td>定例会と同日に開催</td></tr></table>	区 分	回 数	日 数	提案件数	陳 情	一般質問	定例会	4 回	4 日	17 件	—	9 件	開 会 日					令和6年6月26日、10月3日、12月19日、 令和7年3月25日					区 分	回 数	日 数	提案件数	陳 情	一般質問	臨時会	1 回	1 日	1 件	—	—	開 会 日					令和6年8月9日					区 分	回 数	日 数	開 催 日	議員連絡会	4 回	4 日	定例会と同日に開催
区 分	回 数	日 数	提案件数	陳 情	一般質問																																																
定例会	4 回	4 日	17 件	—	9 件																																																
	開 会 日																																																				
	令和6年6月26日、10月3日、12月19日、 令和7年3月25日																																																				
区 分	回 数	日 数	提案件数	陳 情	一般質問																																																
臨時会	1 回	1 日	1 件	—	—																																																
	開 会 日																																																				
	令和6年8月9日																																																				
区 分	回 数	日 数	開 催 日																																																		
議員連絡会	4 回	4 日	定例会と同日に開催																																																		
3. 議長交際費 79,550 円	(1) 交際経費 79,550 円 慶弔費等																																																				

科目（款） 2． 総 務 費 469,194,966 円
（項） 1． 総務管理費 468,888,310 円
（目） 1． 一般管理費 468,888,310 円

事 業 費（円）	事 業 の 概 要						
1. 特別職職員給与費 （2人） 524,179 円	(1) 給料 522,000 円 特別職職員の給料 <table border="1"> <tr> <td>区 分</td><td>年 額</td></tr> <tr> <td>組 合 長</td><td>268,800 円</td></tr> <tr> <td>副 組 合 長</td><td>253,200 円</td></tr> </table>	区 分	年 額	組 合 長	268,800 円	副 組 合 長	253,200 円
区 分	年 額						
組 合 長	268,800 円						
副 組 合 長	253,200 円						
	(2) 共済費 2,179 円						
2. 事務局長及び総務課 職員給与費（6人） 60,763,066 円	(1) 給料（事務局長及び総務課職員分） 29,040,995 円 (2) 職員手当等 21,553,171 円 (3) 共済費 10,168,900 円						
3. 職員福利厚生費 305,140 円	(1) 健康診断等委託料 305,140 円 特定業務従事者健康診断、職員健康診断、ストレスチェック診断等を実施するための委託料						
4. 施設整備基金積立金 18,979,454 円	(1) 新規積立金 18,949,381 円 秦野斎場の将来的な修繕整備費等に充てる財源として火葬 残骨灰売渡料を積立て (2) 利子収入積立金 30,073 円 基金運用利子の積立て						
5. 減債基金積立金 323,294,954 円	(1) 新規積立金 323,139,912 円 組合債償還に充てる財源としてクリーンセンター売電収入 を積立て (2) 利子収入積立金 155,042 円 基金運用利子の積立て						
6. 職員退職給与準備基 金積立金 16,049,275 円	(1) 新規積立金 16,032,000 円 職員退職手当に充てる財源として計画的に積立て (2) 利子収入積立金 17,275 円 基金運用利子の積立て						
7. 施設維持管理費 97,967 円	(1) 庁舎（旧事務所棟）の建物総合損害共済保険料 97,967 円						
8. 一般管理事務費 48,874,275 円	(1) 伊勢原市事務経費負担金 29,660,893 円 伊勢原市からの派遣職員（3名）の人件費相当額 (2) 秦野市事務委託料 5,885,409 円 契約、会計、職員の給与や研修、文書法令審査などの事務 委託経費及び組合議会運営に係る経費 (3) 秦野市職員退職給与準備基金負担金 4,497,192 円						

	(4) 秦野市電算処理業務負担金 2,248,000 円 (5) 行政視察 202,362 円 はだのクリーンセンター基幹的設備改良工事の検討に向けた先進事例の調査研究や、災害時の対応強化に向けた災害廃棄物の処理に係る情報収集のため、視察を実施した。 ア 日程 令和7年1月30日から31日まで イ 参加者 (ア) 正副組合長 (イ) 事務局 2名 ウ 視察先 (ア) 福井県南越前町 エコクリーンセンター南越 (南越清掃組合) (イ) 石川県白山市 松任石川環境クリーンセンター (白山野々市広域事務組合) (6) 情報公開・個人情報保護審査会委員報酬 40,000 円 ア 審査会開催日 令和7年2月27日 イ 委 員 5名 ウ 内 容 情報公開・個人情報開示に係る運用状況及び個人情報登録事務の登録状況の報告 (7) その他 6,340,419 円 組合例規集追録印刷加除、公会計システム保守業務委託、出張旅費、事務機器賃借料、事務用品購入費等
--	---

科目（項） 2. 監査委員費 306,656 円

（目） 1. 監査委員費 306,656 円

事 業 費（円）	事 業 の 概 要									
1. 委員報酬 283,400 円	(1) 報酬 283,400 円 監査委員(2名)の報酬 <table><tr><td>区 分</td><td>日 額</td><td>日 数</td></tr><tr><td>識見を有する監査委員</td><td>13,000 円</td><td>14 日</td></tr><tr><td>議 員 選 任 監 査 委 員</td><td>7,800 円</td><td>13 日</td></tr></table>	区 分	日 額	日 数	識見を有する監査委員	13,000 円	14 日	議 員 選 任 監 査 委 員	7,800 円	13 日
区 分	日 額	日 数								
識見を有する監査委員	13,000 円	14 日								
議 員 選 任 監 査 委 員	7,800 円	13 日								
2. 監査事務費 23,256 円	(1) 監査実施場所までの監査委員の費用弁償 23,256 円 (2) 監査等の実施状況 ア 例月出納検査 12回（毎月1回実施） 組合会計の収支状況、歳入歳出予算の執行状況等について、検査を実施 イ 決算審査 （令和6年7月31日から9月2日までの間の3日間） 令和5年度組合会計決算について、審査を実施 ウ 定期監査 1回 令和6年度組合定期監査を実施（令和7年2月28日）									

科目（款） 3. 衛 生 費 1,911,918,626 円
 （項） 1. 保健衛生費 130,000,747 円
 （目） 1. 斎 場 費 130,000,747 円

事業費（円）	事業の概要																														
1. 斎場業務運営費 119,844,000 円	(1) 秦野斎場指定管理料 96,920,000 円 火葬炉運転業務・炉前業務等、秦野斎場の管理運営全般を指定管理者が実施（指定期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで、5年間） (2) 燃料購入費（火葬炉用）白灯油 184,000ℓ 22,924,000 円 (3) 各種測定結果（測定経費は、秦野斎場指定管理料に含まれる） ア ばい煙測定結果（自主測定） 1 回 測定日：令和6年11月14日 <table><tr><th>区 分（単位）</th><th>測定結果</th><th>参考値</th></tr><tr><td>ばいじん（g/m³N）</td><td>0.005 未満</td><td>0.15 以下</td></tr><tr><td>硫黄酸化物（ppm）</td><td>5</td><td>—</td></tr><tr><td>窒素酸化物（ppm）</td><td>120</td><td>250 以下</td></tr><tr><td>塩化水素（mg/m³N）</td><td>5 未満</td><td>430 以下</td></tr><tr><td>一酸化炭素（ppm）</td><td>8</td><td>—</td></tr><tr><td>ダイオキシン類（ng-TEQ/m³N）</td><td>0.12</td><td>1 以下</td></tr></table> ※ 「未満」は定量下限値未満を表します。 ※ 斎場の排ガスについては、法令等基準値による規制がないため、参考値として大気汚染防止法による廃棄物焼却炉の基準値を掲載しています。 イ 騒音測定結果 1 回 (ア) 測定日 令和6年11月14日 (イ) 測定時間 午前8時30分から午前9時まで （火葬炉を稼動し測定） (ウ) 規制値 午前8時30分から午後6時までの規制値 工業地域 70dB・・・S 第1種低層住居専用地域 50dB・・・S' 秦野斎場での規制値 60dB＝(S＋S')÷2 <table><tr><th>区分（単位）</th><th>測定結果 （平均値）</th><th>騒音基準</th></tr><tr><td>騒音（dB）</td><td>46</td><td>60 以下</td></tr><tr><td colspan="3">騒音基準は、騒音規制法による</td></tr></table>	区 分（単位）	測定結果	参考値	ばいじん（g/m ³ N）	0.005 未満	0.15 以下	硫黄酸化物（ppm）	5	—	窒素酸化物（ppm）	120	250 以下	塩化水素（mg/m ³ N）	5 未満	430 以下	一酸化炭素（ppm）	8	—	ダイオキシン類（ng-TEQ/m ³ N）	0.12	1 以下	区分（単位）	測定結果 （平均値）	騒音基準	騒音（dB）	46	60 以下	騒音基準は、騒音規制法による		
区 分（単位）	測定結果	参考値																													
ばいじん（g/m ³ N）	0.005 未満	0.15 以下																													
硫黄酸化物（ppm）	5	—																													
窒素酸化物（ppm）	120	250 以下																													
塩化水素（mg/m ³ N）	5 未満	430 以下																													
一酸化炭素（ppm）	8	—																													
ダイオキシン類（ng-TEQ/m ³ N）	0.12	1 以下																													
区分（単位）	測定結果 （平均値）	騒音基準																													
騒音（dB）	46	60 以下																													
騒音基準は、騒音規制法による																															
2. 施設維持管理費 8,885,405 円	(1) 燃料購入費（非常発電機用）軽油 18ℓ 2,911 円 (2) 修繕料 8,833,000 円 ア 火葬炉設備修繕 5,830,000 円 イ ガス空調設備修繕 1,721,940 円 ウ その他 1,281,060 円 誘導灯バッテリー交換修繕、エントランス段差修繕等 (3) 消耗品費 49,494 円																														

3. 斎場事務費 1,271,342 円	<table> <tr> <td>(1) 都市計画申請図書作成業務委託</td><td>495,000 円</td></tr> <tr> <td>(2) 用地測量業務委託</td><td>491,700 円</td></tr> <tr> <td>(3) 建物総合損害共済保険料</td><td>82,999 円</td></tr> <tr> <td>(4) 指定管理者選定評価委員会委員報酬</td><td>48,800 円</td></tr> </table> 秦野斎場に指定管理者制度を導入した令和 3 年度から指定期間 3 年目に当たる令和 5 年度までの間において、指定管理者による施設管理が適正に行われてきたか評価するため、秦野市伊勢原市環境衛生組合秦野斎場管理条例第 15 条に基づき設置した指定管理者選定評価委員会を 2 回開催した。 【第 1 回委員会】 ア 開催日 令和 6 年 7 月 17 日 イ 出席者数 8 名（委員 4 名、事務局 4 名）※委員 1 名欠席 ウ 主な会議内容 (ア) 委嘱状の交付 (イ) 正副委員長の選出 (ウ) 諮問 (エ) 斎場見学 【第 2 回委員会】 ア 開催日 令和 6 年 10 月 8 日 イ 出席者数 9 名（委員 5 名、事務局 4 名） ウ 主な会議内容 (ア) 秦野斎場の指定管理者による施設管理の評価 (イ) 答申 <table> <tr> <td>(5) 公共下水道協力金及び下水道受益者負担金</td><td>37,605 円</td></tr> <tr> <td>(6) 日本環境斎苑協会年会費</td><td>20,000 円</td></tr> <tr> <td>(7) その他</td><td>95,238 円</td></tr> </table> 秦野斎場使用許可書用紙・白封筒購入費、旅費等	(1) 都市計画申請図書作成業務委託	495,000 円	(2) 用地測量業務委託	491,700 円	(3) 建物総合損害共済保険料	82,999 円	(4) 指定管理者選定評価委員会委員報酬	48,800 円	(5) 公共下水道協力金及び下水道受益者負担金	37,605 円	(6) 日本環境斎苑協会年会費	20,000 円	(7) その他	95,238 円
(1) 都市計画申請図書作成業務委託	495,000 円														
(2) 用地測量業務委託	491,700 円														
(3) 建物総合損害共済保険料	82,999 円														
(4) 指定管理者選定評価委員会委員報酬	48,800 円														
(5) 公共下水道協力金及び下水道受益者負担金	37,605 円														
(6) 日本環境斎苑協会年会費	20,000 円														
(7) その他	95,238 円														

(目) 1. 清掃総務費 139,910,084 円

(目) 1. 清掃総務費 139,910,084 円

区 分	組合事務所	伊勢原清掃工場	合 計
軽自動車	1	2	3
小型乗用自動車	2	1	3
ロングホイールダー	—	1	1
フォークリフト	1	1	2

科目（目） 2. 工 場 費 486,927,402 円

事 業 費（円）	事 業 の 概 要
1. 90 t 炉施設補修費 10,428,000 円	(1) 90t/日焼却施設の稼働停止に伴う経費 ア 煙突頂部封鎖工事 9,900,000 円 イ 侵入防止対策工事 528,000 円
2. 粗大ごみ処理業務 委託費 110,879,494 円	(1) 粗大ごみ処理業務委託経費 ア 粗大ごみ処理等業務委託 90,933,216 円 不燃・粗大ごみの選別・破砕処理、計量、プラットホーム誘導に係る業務、及び施設の日常点検、維持管理業務 イ ベッド等スプリング類解体業務委託 18,851,778 円 処分量2,413.80m ³ （164.61 t） ウ その他 1,094,500 円 充電式電池内蔵家電資源化处理業務委託、汚水槽清掃業務委託
3. 粗大ごみ処理施設 整備事業費 67,058,500 円 【うち通次繰越分】 4,243,000 円	(1) 粗大ごみ処理施設修繕経費 ア 粗大ごみ処理施設修繕 27,093,000 円 イ 不燃ごみクレーン修繕 3,245,000 円 ウ ベルトコンベヤ設備修繕 1,824,900 円 エ その他 3,108,600 円 破砕設備修繕（年5回実施）、照明器具修繕等 (2) 粗大ごみ処理施設の防火体制強化に係る経費 消火設備設置工事（令和5年度継続費設定） 27,937,000 円 【うち、通次繰越分 4,243,000 円】 ・契約金額 59,400,000円 既設の火災警報器による炎や熱の感知と連動し、不燃ごみ貯留ピット、不燃ごみ受入コンベヤ及び粗大ごみ受入コンベヤに取り付けた散水ノズルから水を噴射する消火設備の新設工事 (3) 粗大ごみ処理施設耐震診断業務委託 3,850,000 円 竣工から50年以上が経過し、老朽化している同施設の現状を踏まえ、耐震工事を踏まえた耐震診断を実施
4. 共通施設補修費 7,073,550 円	(1) 共通施設に係る経費 ア 伊勢原清掃工場引込線等修繕工事 2,757,150 円 イ 伊勢原清掃工場西側法面成形工事 1,925,000 円 【うち、予備費充用 1,925,000 円】 ウ 伊勢原清掃工場屋外水銀灯修繕 979,000 円 エ その他 1,412,400 円 ガス検知器年次点検修繕、計量器タッチパネル修繕等

5. 施設維持管理費

96,729,885 円

(1) 伊勢原清掃工場施設維持管理経費

ア	可燃性粗大ごみ運搬資源化处理業務委託 (三重県伊賀市) 搬出量362.30t	33,885,500 円
イ	電気使用料	17,246,852 円
	(ア) 高圧電力242kW契約 (使用量537,250kWh)	16,845,720 円
	(イ) その他電気料	401,132 円
ウ	施設清掃業務委託	3,960,000 円
エ	粗大ごみ処理施設精密機能検査業務委託	3,300,000 円
オ	可燃性粗大ごみ運搬業務委託 搬出量293回 (286.15t)	3,246,836 円
カ	汚水引抜及び運搬業務委託 搬出量118.75t	2,285,935 円
キ	燃料購入費 白灯油12,000ℓ	1,522,400 円
ク	水道使用料 使用量1,315m ³	329,898 円
ケ	その他 クレーン点検業務委託、施設警備業務委託、合併処理 浄化槽保守点検等業務委託、電気設備定期点検業務委 託、伊賀市環境保全負担金等	17,388,034 円

(2) 90t/日焼却施設の稼働停止に伴う経費

ア	バグフィルタろ布撤去処分委託	11,550,000 円
イ	薬剤貯留槽清掃業務委託	2,014,430 円

(3) 伊勢原清掃工場各種測定結果

ア ダイオキシン類測定 (試料採取：令和6年10月)

区分 (単位)	測定場所	測定結果	法令等 基準値
工場 周辺土壌 (pg-TEQ/g)	大住台地区 (民家)	9.5	ダイオキシン類対策特別 措置法 1,000以下
	栗原地区 (コスモス畑)	2.9	
工場 周辺河川水 (pg-TEQ/ℓ)	善波川 (貯水槽東部)	0.63	ダイオキシン類対策特別 措置法 1以下
	善波川 (貯水槽中部)	0.34	
	坪ノ内養魚場 脇地下水	0.28	
	栗原川	0.024	

イ 作業環境測定

・粉じん濃度

(単位：mg/m³)

区 分	測 定 日	測定場所	評価値等			管理 区分
第1回	令和 6 年 7 月 1 日	屋 内 作業場	管理濃度	E	0.57	第 1
			A 測定値 (6か所)	EA1	0.28	
				EA2	0.12	
			B 測定値	CB	0.12	
		屋 外 作業場	管理濃度	E	0.53	第 1
			A 測定値 (7か所)	EA1	0.12	
				EA2	0.053	
			B 測定値	CB	0.047	
第2回	令和 6 年 12月10日	屋 内 作業場	管理濃度	E	0.78	第 1
			A 測定値 (6か所)	EA1	0.19	
				EA2	0.059	
			B 測定値	CB	0.10	
		屋 外 作業場	管理濃度	E	0.44	第 1
			A 測定値 (7か所)	EA1	0.26	
				EA2	0.085	
			B 測定値	CB	0.13	
評価条件						
A 測定の結果		EA1<E	EA1≧E≧EA2		E<EA2	
B 測定の結果		CB<E	E×1.5≧CB≧E		E×1.5<CB	
管理区分		第 1	第 2		第 3	

※ 第 1：適切、第 2：改善の余地あり、第 3：適切でない

・騒音

(単位：dB)

区 分	測 定 日	測定場所	評価値等		管理 区分
第1回	令和 6 年 7 月 1 日	屋 内 作業場	A 測定値 (9か所)	85.0	第 2
			B 測定値	87.9	
		屋 外 作業場	A 測定値 (7か所)	80未満	第 1
			B 測定値	79.9	
第2回	令和 6 年 12月10日	屋 内 作業場	A 測定値 (9か所)	85.8	第 2
			B 測定値	89.9	
		屋 外 作業場	A 測定値 (7か所)	87.1	第 2
			B 測定値	87.4	

評価条件				
		B 測定値		
		85dB未満	85~90dB未満	90dB以上
A 測定値 平 均 値	85dB未満	第 1 管理 区 分	第 2 管理 区 分	第 3 管理 区 分
	85~90dB未満	第 2 管理 区 分	第 2 管理 区 分	第 3 管理 区 分
	90dB以上	第 3 管理 区 分	第 3 管理 区 分	第 3 管理 区 分

※ 第 1：適切、第 2：改善の余地あり、第 3：適切でない

6. 廃乾電池等処分業務委託費 8,092,669円	(1) 廃乾電池等運搬処分経費 ア 廃乾電池資源化 4,965,114 円 (茨城県神栖市) 搬出量68.39t イ 廃蛍光灯等資源化 3,127,555 円 (大阪府大阪市、北海道北見市) 搬出量：廃蛍光灯13.28 t、水銀式体温計372本、 水銀式血圧計27台
7. 不燃物残渣運搬処分委託費 49,396,493 円	(1) 不燃物残渣運搬処分経費 ア 埋立処分 30,336,547 円 (長野県中野市、三重県伊賀市) 搬出量740.63t (中野市440.93 t、伊賀市299.70 t) イ 資源化 18,759,946 円 (埼玉県寄居町) 搬出量296.60t (2) 伊賀市環境保全負担金 300,000 円 不燃物残渣 1 tにつき1,000円の負担金を同市へ支払い 搬出量 300t (小数点以下切上げ)
8. 一般廃棄物最終処分場施設管理委託費 50,529,600 円	(1) 栗原一般廃棄物最終処分場施設管理経費 50,529,600 円 埋立地及び浸出水処理施設の維持管理業務
9. 一般廃棄物最終処分場施設維持管理費 82,484,327 円	(1) 栗原一般廃棄物最終処分場施設維持管理経費 ア 機器設備修繕工事 17,468,000 円 イ 覆土材購入費 16,823,015 円 ウ 薬剤購入費 (浸出水処理施設用) 10,742,060 円 (ア) 炭酸ソーダ (重灰) 79.90t 9,911,714 円 (イ) 苛性ソーダ (25%溶液) 4.80t 475,200 円 (ウ) 硫酸 (75%溶液) 3.02t 209,286 円 (エ) 塩化第二鉄等 0.70t 145,860 円 エ 用地使用料 (面積24,370.69㎡) 10,221,547 円 オ 電気使用料 4,212,610 円 (ア) 高圧電力50kW契約 4,011,171 円 (使用量157,599kWh) (イ) その他電気料 201,439 円 カ 斜面等復旧工事 3,320,900 円 【うち、予備費充用 1,075,000 円】 キ その他 19,696,195 円 下水道使用料、雨水排出水等分析業務委託、建物総合損害共済保険料等

(2) 栗原一般廃棄物最終処分場各種測定結果

原水12回、下水道放流水12回、観測井戸（水質分析1回、塩化物イオン・電気伝導率12回）、雨水排水4回、ガス抜き管発生ガス1回

ア ダイオキシン類測定（試料採取：令和6年10月）

区分(単位)		測定結果	法令等基準値
下水道放流水 (pg-TEQ/ℓ)		0.00014	ダイオキシン類対策特別措置法 10以下
処分場観測井戸上部 (pg-TEQ/ℓ)		0.016	ダイオキシン類対策特別措置法 1以下
処分場 周辺地下水 (pg-TEQ/ℓ)	三ノ宮地区 (民家1)	0.016	
	三ノ宮地区 (民家2)	0.016	

イ 放流水測定

測定物質(単位)	測定結果	伊勢原市公共 下水道排除基準
水素イオン濃度 (pH)	7.1～7.9	5超～9未満
浮遊物質濃度[SS] (mg/ℓ)	1～5	600未満
生物化学的酸素 要求量[BOD] (mg/ℓ)	12～35	600未満

※ 「○～○」表記は、「最低値～最高値」を表します。

10. 工場事務費

4,254,884 円

(1) 伊勢原清掃工場の事務経費

ア 汚染負荷量賦課金 561,100 円

「公害健康被害の補償等に関する法律」第52条の規定による。

イ その他 3,693,784 円

電話料金、事務機器賃借料、職員技術研修経費、事務用品購入費等

科目（目） 3. クリーンセンター費 1,155,080,393 円

事業費（円）	事業の概要																																																	
1. はだのクリーンセンター業務運営費 834,686,485 円	(1) はだのクリーンセンター包括運営経費 施設の運転、維持管理業務等の運営を包括的に委託 ア 契約期間 平成 28 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで イ 委託経費 823,743,685 円 (ア) 固定費 759,103,836 円 (イ) 変動費 64,639,849 円																																																	
	(2) 排ガス測定結果（自主規制値を定めているもの）																																																	
	<table><tr><th rowspan="2">測定物質 (単位)</th><th colspan="2">測定結果</th><th rowspan="2">自主 規制値</th><th rowspan="2">法令等 基準値</th></tr><tr><th>1 号炉</th><th>2 号炉</th></tr><tr><td>ばいじん (g/m³ N)</td><td>0.001 未満</td><td>0.001 未満</td><td>0.01 以下</td><td>大気汚染防止法 0.04 以下</td></tr><tr><td>塩化水素 (ppm)</td><td>12～25</td><td>8.7～27</td><td>30 以下</td><td>大気汚染防止法 430 以下</td></tr><tr><td>窒素酸化物 (ppm)</td><td>35～40</td><td>35～41</td><td>50 以下</td><td>大気汚染防止法 250 以下</td></tr><tr><td>硫黄酸化物 (ppm)</td><td>3.9～10.0</td><td>2.3～11.0</td><td>30 以下</td><td>神奈川県指導値 : 11.7 (K 値) 約 3,200 以下</td></tr><tr><td rowspan="4">水銀 (μg/m³ N)</td><td colspan="2">1 回目</td><td rowspan="4">50 以下</td><td rowspan="4">大気汚染防止法 50 以下</td></tr><tr><td>0.20</td><td>0.27</td></tr><tr><td colspan="2">2 回目</td></tr><tr><td>0.71</td><td>0.12</td></tr><tr><td rowspan="4">ダイオキシン類 (ng-TEQ/m³ N)</td><td colspan="2">1 回目</td><td rowspan="4">0.05 以下</td><td rowspan="4">ダイオキシン類対策特 別措置法 0.1 以下</td></tr><tr><td>0.00000012</td><td>0</td></tr><tr><td colspan="2">2 回目</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td></tr></table>	測定物質 (単位)	測定結果		自主 規制値	法令等 基準値	1 号炉	2 号炉	ばいじん (g/m ³ N)	0.001 未満	0.001 未満	0.01 以下	大気汚染防止法 0.04 以下	塩化水素 (ppm)	12～25	8.7～27	30 以下	大気汚染防止法 430 以下	窒素酸化物 (ppm)	35～40	35～41	50 以下	大気汚染防止法 250 以下	硫黄酸化物 (ppm)	3.9～10.0	2.3～11.0	30 以下	神奈川県指導値 : 11.7 (K 値) 約 3,200 以下	水銀 (μg/m ³ N)	1 回目		50 以下	大気汚染防止法 50 以下	0.20	0.27	2 回目		0.71	0.12	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	1 回目		0.05 以下	ダイオキシン類対策特 別措置法 0.1 以下	0.00000012	0	2 回目		0	0
	測定物質 (単位)		測定結果				自主 規制値	法令等 基準値																																										
		1 号炉	2 号炉																																															
	ばいじん (g/m ³ N)	0.001 未満	0.001 未満	0.01 以下	大気汚染防止法 0.04 以下																																													
	塩化水素 (ppm)	12～25	8.7～27	30 以下	大気汚染防止法 430 以下																																													
	窒素酸化物 (ppm)	35～40	35～41	50 以下	大気汚染防止法 250 以下																																													
	硫黄酸化物 (ppm)	3.9～10.0	2.3～11.0	30 以下	神奈川県指導値 : 11.7 (K 値) 約 3,200 以下																																													
	水銀 (μg/m ³ N)	1 回目		50 以下	大気汚染防止法 50 以下																																													
0.20		0.27																																																
2 回目																																																		
0.71		0.12																																																
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	1 回目		0.05 以下	ダイオキシン類対策特 別措置法 0.1 以下																																														
	0.00000012	0																																																
	2 回目																																																	
	0	0																																																
※ 「未満」は定量下限値未満を表します。																																																		
※ 「○～○」表記は、「最小値～最大値」を表します。																																																		
2. はだのクリーンセンター焼却灰処分委託費 279,591,155 円	(3) 発電状況																																																	
	<table><tr><th>発電電力量</th><th>送電電力量</th><th>売電収入額</th></tr><tr><td>25,894,830kWh</td><td>17,956,272kWh</td><td>283,007,779 円</td></tr></table>	発電電力量	送電電力量	売電収入額	25,894,830kWh	17,956,272kWh	283,007,779 円																																											
	発電電力量	送電電力量	売電収入額																																															
	25,894,830kWh	17,956,272kWh	283,007,779 円																																															
	※ 売電収入額は、4 月から 3 月の送電電力量に対する収入額を記載しているため、決算額 304,016,420 円とは異なります。																																																	
	(4) 燃料購入費 主に焼却炉の立ち上げ、立ち下げに使用 白灯油 88,000ℓ 10,942,800 円																																																	
	(1) はだのクリーンセンターからの焼却灰搬出処分経費 ア 圏外民間資源化処理施設への運搬及び処理の委託 焼却灰（主灰・飛灰）を資源化するため、埼玉県寄居町、愛知県名古屋市、群馬県太田市、大分県津久見市、栃																																																	

3. はだのクリーンセンター施設維持管理費
40,007,096 円

- 木県小山市、茨城県鹿嶋市に所在する民間資源化処理施設へ搬出
搬出量 4,468.76t 265,268,629 円
- イ 圏外民間埋立処分場への運搬及び処分の委託
飛灰の一部を秋田県大館市、山形県米沢市、長野県中野市に所在する民間埋立処分場へ搬出
搬出量 364.57t 13,943,426 円
- ウ 圏外(茨城県鹿嶋市)の資源化処理に係る環境保全協力金
1tにつき300円の負担金を同市へ支払い
搬出量 774t(小数点以下切捨て) 232,200 円
- エ 圏外(山形県米沢市)の埋立処分に係る環境保全協力金
1tにつき1,300円の負担金を同市へ支払い
搬出量 113t(小数点以下切捨て) 146,900 円
- (1) はだのクリーンセンターの施設維持に係る経費
- ア 可燃ごみ外部搬出用ホッパ設置工事 17,050,000 円
- イ 柳川原取水場機器設備更新修繕工事 14,498,000 円
- ウ はだのクリーンセンター周辺環境測定業務委託
4,345,000 円
- エ その他 4,114,096 円
案内表示管理業務委託、建物総合損害共済保険料等

(2) 周辺環境測定結果

測定物質 (単位)	測定場所	測定結果		環境基準
		夏季 (9月)	冬季 (1月)	
大気	二酸化硫黄 (ppm)	末広小学校	0.000	0.04 以下
		県営秦野団地 児童公園	0.001	
	二酸化窒素 (ppm)	末広小学校	0.004	0.04 以下
		県営秦野団地 児童公園	0.003	
	塩化水素 (ppm)	末広小学校	0.001 未満	0.02 以下
		県営秦野団地 児童公園	0.001 未満	
	微小粒子状 物質[PM2.5] ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	末広小学校	8.9	35 以下
		県営秦野団地 児童公園	11.3	
	ダイキシン類 (pg-TEQ/ m^3N)	末広小学校	0.0034	0.6 以下
		県営秦野団地 児童公園	0.0041	
		山谷自治会館	0.0022	
		組合旧管理棟	0.0024	
土壌	ダイキシン類 (pg-TEQ/g)	末広小学校	3.1	1,000 以下
		県営秦野団地 児童公園	2.0	
水質	ダイキシン類 (pg-TEQ/L)	金目川 (十代橋上流)	0.041	1 以下
		西沢(はだのクリ ンセンター周辺)	0.22	

※ 「未満」は定量下限値未満を表します。

4. はだのクリーンセンター事務費

795,657 円

(1) はだのクリーンセンターに係る事務的経費

出張旅費、事務用品購入費、通信運搬費等

795,657 円

(2) はだのクリーンセンター環境運営委員会の開催

はだのクリーンセンターの安全・安心な管理運営を推進するため、御門自治会、山谷自治会、秦野市及び本組合で構成する委員会において、運営状況等に関する情報の交換及び共有などを行った。

【第 31 回委員会】令和 6 年 8 月 28 日（※）

主な会議内容

ア 各種実績データについて

イ 令和 6 年度環境運営委員会のスケジュールについて

ウ はだのクリーンセンターにおけるごみ収集車の搬入台数について

【第 32 回委員会】令和 7 年 3 月 28 日（※）

主な会議内容

ア 各種実績データについて

イ ごみ処理手数料の改定について

※ 第 31・32 回委員会は、書面開催形式で実施した。

(3) はだのクリーンセンターニュースの発行

施設運営に係る情報について、周辺自治会をはじめ秦野市民、伊勢原市民などへ提供するため、発行した。

号数	発行日	発行部数	主な内容
第 40 号	令和 6 年 12 月 15 日	1,460 部	園児によるサツマイモ収穫イベントについてなど
第 41 号	令和 7 年 3 月 15 日	1,450 部	ごみ処理手数料の改定についてなど

(4) 施設見学の受入れ

令和 6 年度は年間で 53 団体 1,594 人が来場し、見学・視察者数は受入れを開始した平成 25 年 4 月からの累計で 26,263 人となった。

また、令和 6 年 8 月 1 日・13 日に「夏の親子見学会」を開催（参加者 94 名）したほか、令和 7 年 1 月 26 日に、「楽しみながら学ぶ」をコンセプトにした施設見学イベント「クリセンわくわく探検ツアー」を開催（参加者 100 名）した。

科目（款） 4. 公債費 691,831,547 円

（項） 1. 公債費 691,831,547 円

（目） 1. 元 金 676,837,225 円

事業費（円）	事業の概要			
1. 組合債償還元金 676,837,225 円	(1) 組合債償還元金		676,837,225 円	
	(2) 償還元金内訳		(単位：円)	
	目 的		償 還 元 金	
	クリーンセンター建設事業債		481,904,656	
	財 政 融 資 資 金		436,711,645	
	市町村振興資金貸付金		45,193,011	
	斎場更新計画整備事業債		194,932,569	
	銀 行 等 引 受 資 金		169,970,290	
	市町村振興資金貸付金		24,962,279	
	(3) 地方債事業別現在高		(単位：円)	
	目 的	令和 5 年度末 現 在 高	令和 6 年度末 現 在 高	令和 6 年度中 増 減
	クリーンセンター建設	1,887,396,103	1,405,491,447	△481,904,656
斎場増築改修	1,095,100,160	900,167,591	△194,932,569	
合 計	2,982,496,263	2,305,659,038	△676,837,225	

科目（目） 2. 利 子 14,994,322 円

事業費（円）	事業の概要														
1. 組合債償還利子 14,994,322 円	(1) 組合債償還利子 14,994,322 円 (2) 償還利子内訳 (単位：円) <table> <tr> <th>目 的</th><th>償 還 利 子</th></tr> <tr> <td>クリーンセンター建設事業債</td><td>14,373,975</td></tr> <tr> <td>財 政 融 資 資 金</td><td>13,191,251</td></tr> <tr> <td>市町村振興資金貸付金</td><td>1,182,724</td></tr> <tr> <td>斎場更新計画整備事業債</td><td>620,347</td></tr> <tr> <td>銀 行 等 引 受 資 金</td><td>282,974</td></tr> <tr> <td>市町村振興資金貸付金</td><td>337,373</td></tr> </table>	目 的	償 還 利 子	クリーンセンター建設事業債	14,373,975	財 政 融 資 資 金	13,191,251	市町村振興資金貸付金	1,182,724	斎場更新計画整備事業債	620,347	銀 行 等 引 受 資 金	282,974	市町村振興資金貸付金	337,373
目 的	償 還 利 子														
クリーンセンター建設事業債	14,373,975														
財 政 融 資 資 金	13,191,251														
市町村振興資金貸付金	1,182,724														
斎場更新計画整備事業債	620,347														
銀 行 等 引 受 資 金	282,974														
市町村振興資金貸付金	337,373														

附 表 目 次

令和 6 年度秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算資料

1	歳入歳出決算、款別前年度比較	2 8
2	分担率及び分担金	2 9
3	歳出、性質別経費状況	3 0
4	歳出、款別節別経費状況	3 2
5	職員給与費等状況	3 6
6	組合事業量別経費状況	3 7
7	組合事業量実績	3 8

1 歳入歳出決算、款別前年度比較

(1) 歳入

(単位：円)

科 目	令和6年度 A	令和5年度 B	増 減 A－B	対前年度 伸率(%)
1 分担金及び 負担金	1,945,835,000	1,797,536,000	148,299,000	8.3
2 使用料及び 手数料	356,365,060	347,581,440	8,783,620	2.5
3 県支出金	12,017,000	33,707,000	△ 21,690,000	△ 64.3
4 財産収入	202,390	4,803	197,587	4,113.8
5 繰入金	370,000,000	327,000,000	43,000,000	13.1
6 繰越金	139,073,663	93,564,543	45,509,120	48.6
7 諸収入	373,788,313	480,007,770	△ 106,219,457	△ 22.1
8 国庫支出金	1,537,000	0	1,537,000	皆増
合 計	3,198,818,426	3,079,401,556	119,416,870	3.9

(2) 歳出

(単位：円)

科 目	令和6年度 A	令和5年度 B	増 減 A－B	対前年度 伸率(%)
1 議会費	2,498,007	2,880,959	△ 382,952	△ 13.3
2 総務費	469,194,966	543,797,589	△ 74,602,623	△ 13.7
3 衛生費	1,911,918,626	1,701,804,710	210,113,916	12.3
4 公債費	691,831,547	691,844,635	△ 13,088	0.0
合 計	3,075,443,146	2,940,327,893	135,115,253	4.6

2 分担率及び分担金

分担率と分担金

区 分			単位	秦 野 市	伊 勢 原 市	合 計
齋 場 経 費	人 口 (5 割)		人	159, 257	100, 156	259, 413
			%	30. 6956	19. 3044	50. 0000
	事 業 量 (5 割)		件	2, 040	1, 091	3, 131
			%	32. 5775	17. 4225	50. 0000
	分 担 率		%	63. 2731	36. 7269	100. 0000
	分 担 金 A		円	103, 769, 000	60, 234, 000	164, 003, 000
	内 訳	建設分以外	円	103, 769, 000	60, 234, 000	164, 003, 000
		建 設 分	円	—	—	—
じ ん 芥 処 理 経 費	人 口 (5 割)		人	159, 257	100, 156	259, 413
			%	30. 6956	19. 3044	50. 0000
	事 業 量 (5 割)		t	34, 175. 93	23, 058. 49	57, 234. 42
			%	29. 8561	20. 1439	50. 0000
	分 担 率		%	60. 5517	39. 4483	100. 0000
	分 担 金 B		円	1, 078, 929, 000	702, 903, 000	1, 781, 832, 000
	内 訳	建設分以外	円	1, 066, 640, 000	694, 897, 000	1, 761, 537, 000
		建 設 分	円	12, 289, 000	8, 006, 000	20, 295, 000
分 担 金	A+B		円	1, 182, 698, 000	763, 137, 000	1, 945, 835, 000
	内 訳	建設分以外	円	1, 170, 409, 000	755, 131, 000	1, 925, 540, 000
		建 設 分	円	12, 289, 000	8, 006, 000	20, 295, 000

※ 人口は、令和5年12月31日現在の住民基本台帳人口、事業量は、令和5年1月1日から令和5年12月31日までの実績です。

※ 事業別分担金の算出方法は、各事業経費から分担金以外の歳入を控除し、議会費等事業別に区分できない経費は、斎場経費及びじん芥処理経費割合で按分して算出します。

※ 斎場経費及びじん芥処理経費の分担率は組合規約第12条の規定によるものです。

※ 分担金の精算処理が生じた場合、分担金総額に両市の分担率を乗じた金額（四捨五入後）と、実際の両市の分担金が一致しない場合があります。

3 歳出、性質別経費状況

(1) 前年度比較

(単位：円)

性 質 別	令和6年度 A	令和5年度 B	増 減 A－B	対前年度 伸率(%)
人 件 費	198,091,601	220,247,421	△ 22,155,820	△ 10.1
物 件 費	1,613,894,511	1,335,229,029	278,665,482	20.9
維持補修費	118,065,805	146,454,528	△ 28,388,723	△ 19.4
補 助 費 等	46,288,999	41,926,044	4,362,955	10.4
普 通 建 設 事 業 費	48,947,000	69,983,790	△ 21,036,790	△ 30.1
公 債 費	691,831,547	691,844,635	△ 13,088	0.0
積 立 金	358,323,683	434,642,446	△ 76,318,763	△ 17.6
合 計	3,075,443,146	2,940,327,893	135,115,253	4.6

(2) 歳出性質別款別状況

(単位：円)

款別 性質別	議 会 費	総 務 費	衛 生 費	公 債 費	合 計 A (構成比A／B)
人 件 費	2,003,566	61,610,645	134,477,390		198,091,601 (6.4%)
物 件 費	494,441	6,807,365	1,606,592,705		1,613,894,511 (52.5%)
維持補修費			118,065,805		118,065,805 (3.8%)
補 助 費 等		42,453,273	3,835,726		46,288,999 (1.5%)
普 通 建 設 事 業 費			48,947,000		48,947,000 (1.6%)
公 債 費				691,831,547	691,831,547 (22.5%)
積 立 金		358,323,683			358,323,683 (11.7%)
合 計	2,498,007	469,194,966	1,911,918,626	691,831,547	B 3,075,443,146 (100.0%)

4 歳出、款別節別経費状況

(1) 前年度比較

(単位：円)

節	年度	令和6年度 A	令和5年度 B	増 減 A - B	対前年度 伸率(%)
1 報 酬		3,362,244	3,002,530	359,714	12.0
2 給 料		96,080,229	105,144,693	△ 9,064,464	△ 8.6
3 職 員 手 当 等		65,322,186	76,608,902	△ 11,286,716	△ 14.7
4 共 済 費		33,326,942	35,491,296	△ 2,164,354	△ 6.1
7 報 償 費		0	82,500	△ 82,500	皆減
8 旅 費		1,016,256	1,530,260	△ 514,004	△ 33.6
9 交 際 費		125,350	47,700	77,650	162.8
10 需 用 費		165,357,392	272,938,562	△ 107,581,170	△ 39.4
10 消 耗 品 費		21,034,706	35,427,519	△ 14,392,813	△ 40.6
20 燃 料 費		35,988,910	38,417,927	△ 2,429,017	△ 6.3
30 食 糧 費		34,949	44,837	△ 9,888	△ 22.1
40 印刷製本費		510,048	680,064	△ 170,016	△ 25.0
50 光 熱 水 費		22,622,126	57,545,446	△ 34,923,320	△ 60.7
60 修 繕 料		85,166,653	140,822,769	△ 55,656,116	△ 39.5
11 役 務 費		3,347,190	3,151,740	195,450	6.2
12 委 託 料		1,511,812,193	1,188,669,684	323,142,509	27.2
13 使用料及び 賃 借 料		22,544,957	18,293,134	4,251,823	23.2
14 工 事 請 負 費		62,046,900	70,037,690	△ 7,990,790	△ 11.4
15 原 材 料 費		16,838,855	4,492,620	12,346,235	274.8
17 備 品 購 入 費		5,684,250	196,900	5,487,350	2,786.9
18 負担金、補助 及び交付金		37,816,072	33,525,401	4,290,671	12.8
22 償還金、利子 及び割引料		691,831,547	691,844,635	△ 13,088	0.0
24 積 立 金		358,323,683	434,642,446	△ 76,318,763	△ 17.6
26 公 課 費		606,900	627,200	△ 20,300	△ 3.2
合 計		3,075,443,146	2,940,327,893	135,115,253	4.6

(2) 款別節別経費状況

(単位：円)

節	款	議 会 費	総 務 費	衛 生 費	公 債 費	合 計
1	報 酬	2,003,566	323,400	1,035,278		3,362,244
2	給 料		29,562,995	66,517,234		96,080,229
3	職 員 手 当 等		21,553,171	43,769,015		65,322,186
4	共 済 費		10,171,079	23,155,863		33,326,942
7	報 償 費					
8	旅 費		207,164	809,092		1,016,256
9	交 際 費	79,550	45,800			125,350
10	需 用 費		1,416,547	163,940,845		165,357,392
	10 消 耗 品 費		902,457	20,132,249		21,034,706
	20 燃 料 費			35,988,910		35,988,910
	30 食 糧 費		4,042	30,907		34,949
	40 印刷製本費		510,048			510,048
	50 光 熱 水 費			22,622,126		22,622,126
	60 修 繕 料			85,166,653		85,166,653
11	役 務 費		781,621	2,565,569		3,347,190
12	委 託 料	414,891	6,436,399	1,504,960,903		1,511,812,193
13	使用料及び 賃 借 料		2,710,040	19,834,917		22,544,957
14	工 事 請 負 費			62,046,900		62,046,900
15	原 材 料 費			16,838,855		16,838,855
17	備 品 購 入 費		1,178,100	4,506,150		5,684,250
18	負担金、補助 及び交付金		36,484,967	1,331,105		37,816,072
22	償還金、利子 及び割引料				691,831,547	691,831,547
24	積 立 金		358,323,683			358,323,683
26	公 課 費			606,900		606,900
	合 計	2,498,007	469,194,966	1,911,918,626	691,831,547	3,075,443,146

(3) 衛生費の節別経費状況

款		衛		生
項		保健衛生費		
節	目	斎場費	保健衛生費 合計	清掃総務費
1	報酬	48,800	48,800	986,478
2	給料			66,517,234
3	職員手当等			43,769,015
4	共済費			23,155,863
7	報償費			
8	旅費	10,750	10,750	29,600
10	需用費	31,884,848	31,884,848	1,202,560
	10 消耗品費	124,937	124,937	7,590
	20 燃料費	22,926,911	22,926,911	258,067
	30 食糧費			
	50 光熱水費			
	60 修繕料	8,833,000	8,833,000	936,903
11	役務費	82,999	82,999	243,534
12	委託料	97,906,700	97,906,700	
13	使用料及び賃借料	9,045	9,045	
14	工事請負費			
15	原材料費			
17	備品購入費			3,960,000
18	負担金、補助金 及び交付金	57,605	57,605	
26	公課費			45,800
	合計	130,000,747	130,000,747	139,910,084

(単位：円)

費			
清掃費		清 掃 費 計	衛 生 費 計
工 場 費	クリーンセンター費		
		986,478	1,035,278
		66,517,234	66,517,234
		43,769,015	43,769,015
		23,155,863	23,155,863
398,784	369,958	798,342	809,092
104,052,088	26,801,349	132,055,997	163,940,845
19,200,995	798,727	20,007,312	20,132,249
1,858,221	10,945,711	13,061,999	35,988,910
2,592	28,315	30,907	30,907
22,091,530	530,596	22,622,126	22,622,126
60,898,750	14,498,000	76,333,653	85,166,653
993,838	1,245,198	2,482,570	2,565,569
297,933,327	1,109,120,876	1,407,054,203	1,504,960,903
19,795,960	29,912	19,825,872	19,834,917
44,996,900	17,050,000	62,046,900	62,046,900
16,838,855		16,838,855	16,838,855
546,150		4,506,150	4,506,150
810,400	463,100	1,273,500	1,331,105
561,100		606,900	606,900
486,927,402	1,155,080,393	1,781,917,879	1,911,918,626

5 職員給与費等状況

(1) 一般職職員給与費

(単位：円)

節	款 項	総 務 費	衛 生 費	合 計
		総 務 管 理 費	清 掃 費	
給	料	29,040,995	66,517,234	95,558,229
職 員	手 当 等	21,553,171	43,769,015	65,322,186
	扶 養 手 当	1,225,739	2,013,671	3,239,410
	地 域 手 当	1,985,204	4,316,331	6,301,535
	住 居 手 当	201,669	1,284,281	1,485,950
	通 勤 手 当	90,000	1,097,980	1,187,980
	時間外勤務手当	660,614	3,291,768	3,952,382
	休日勤務手当	13,536	775,329	788,865
	管 理 職 手 当	2,820,000	3,408,000	6,228,000
	期 末 手 当	7,036,685	14,041,731	21,078,416
	勤 勉 手 当	6,579,724	12,565,924	19,145,648
	児 童 手 当	940,000	950,000	1,890,000
	在宅勤務等手当		24,000	24,000
共	済 費	10,168,900	23,155,863	33,324,763
合	計	60,763,066	133,442,112	194,205,178

(2) 議会議員報酬、特別職職員給与費及び監査委員報酬

(単位：円)

節	款 項	議 会 費	総 務 費		合 計
		議 会 費	総 務 管 理 費	監 査 委 員 費	
議 会 議 員	報 酬	2,003,566			2,003,566
特 別 職 員	給 料		522,000		522,000
	共 済 費		2,179		2,179
	計		524,179		524,179
監 査 委 員	報 酬			283,400	283,400
合 計		2,003,566	524,179	283,400	2,811,145

※ 特別職職員は、審議会等附属機関の特別職を除く。

6 組合事業量別経費状況

(1) 事業量単位当たりの経費

(単位：円)

区 分	決 算 額	斎 場 経 費	じん芥処理経費
事 業 量		3,665件 (3,128 件)	55,480.89t
直接経常経費	1,793,072,008	142,587,312	1,650,484,696
単位当たり の 経 費		38,905 円/件 (45,584 円/件)	29,749 円/t
間接経常経費	805,391,925	204,580,966	600,810,959
単位当たり の 経 費		55,820 円/件 (65,403 円/件)	10,829 円/t
総 経 費	2,598,463,933	347,168,278	2,251,295,655
単位当たり の 経 費		94,725 円/件 (110,987 円/件)	40,578 円/t

※ 事業量は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの実績です。

※ 斎場経費の（ ）書きは、市外件数を除いたものです。

※ 直接経常経費は、臨時的経費（工事請負費等）118,655,530円を除く。

※ 間接経常経費は、臨時的経費（積立金）358,323,683円を除く。

(2) 市民1人当たりの経費

(単位：円)

区 分	決 算 額	斎 場 経 費	じん芥処理経費
人 口		257,845 人	257,845 人
直接経常経費	1,793,072,008	142,587,312	1,650,484,696
1人当たり の 経 費		553 円/人	6,401 円/人
間接経常経費	805,391,925	204,580,966	600,810,959
1人当たり の 経 費		793 円/人	2,330 円/人
総 経 費	2,598,463,933	347,168,278	2,251,295,655
1人当たり の 経 費		1,346 円/人	8,731 円/人

※ 人口は、令和6年度末現在の住民基本台帳人口です。

対象人口は、257,845人（秦野市158,105人、伊勢原市99,740人）です。

※ 直接経常経費は、臨時的経費（工事請負費等）118,655,530円を除く。

※ 間接経常経費は、臨時的経費（積立金）358,323,683円を除く。

7 組合事業量実績

(1) 1日当たりの事業量

ア 斎場

区 分		単位	火 葬	遺 体 安 置	合 計
年間使用日数		日	304		
秦 野 市	年間使用件数	件/年	2,036	120	2,156
	1日平均使用件数	件/日	6.7	0.4	7.1
伊 勢 原 市	年間使用件数	件/年	1,092	8	1,100
	1日平均使用件数	件/日	3.6	0.0	3.6
岡 市 計	年間使用件数	件/年	3,128	128	3,256
	1日平均使用件数	件/日	10.3	0.4	10.7
市 外	年間使用件数	件/年	537	8	545
	1日平均使用件数	件/日	1.8	0.0	1.8
合 計	年間使用件数	件/年	3,665	136	3,801
	1日平均使用件数	件/日	12.1	0.4	12.5

イ ごみ

区 分		単位	可 燃 ご み	不 燃 ・ 粗 大 品	合 計
年間搬入日数		日	314	308	
秦 野 市	年間搬入量	t / 年	31,761.25	1,754.16	33,515.41
	1日平均搬入量	t / 日	101.15	5.70	106.85
伊 勢 原 市	年間搬入量	t / 年	20,979.46	986.02	21,965.48
	1日平均搬入量	t / 日	66.81	3.20	70.01
合 計	年間搬入量	t / 年	52,740.71	2,740.18	55,480.89
	1日平均搬入量	t / 日	167.96	8.90	176.86

(2) 最近5か年の事業量状況

ア 斎場使用件数

(単位：件)

年 度	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	令 和 2 年 度
秦 野 市	2,156	2,041	1,983	1,759	1,656
伊 勢 原 市	1,100	1,103	1,069	990	889
両 市 計	3,256	3,144	3,052	2,749	2,545
他 市 町 計	545	490	591	483	466
合 計	3,801	3,634	3,643	3,232	3,011
前年度比較	4.6 %	△ 0.2 %	12.7 %	7.3 %	7.6 %

イ ごみ搬入量

(可燃ごみ)

(単位：t)

年 度	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	令 和 2 年 度
秦 野 市	31,761.25	32,173.01	33,213.23	33,858.59	34,412.03
伊 勢 原 市	20,979.46	21,872.46	22,696.50	22,930.65	23,761.11
合 計	52,740.71	54,045.47	55,909.73	56,789.24	58,173.14
前年度比較	△ 2.4 %	△ 3.3 %	△ 1.5 %	△ 2.4 %	△ 2.1 %

(不燃・粗大ごみ)

(単位：t)

年 度	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	令 和 2 年 度
秦 野 市	1,754.16	1,815.72	1,885.07	2,180.73	2,593.85
伊 勢 原 市	986.02	995.23	1,024.27	1,248.70	1,621.64
合 計	2,740.18	2,810.95	2,909.34	3,429.43	4,215.49
前年度比較	△ 2.5 %	△ 3.4 %	△ 15.2 %	△ 18.6 %	15.4 %

ウ 焼却対象量(※)

(単位：t)

年 度	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	令 和 2 年 度
可 燃 ご み	52,740.71	54,045.47	55,909.73	56,789.24	58,173.14
可燃性粗大ごみ等	448.39	797.87	747.64	970.89	1,306.46
合 計	53,189.10	54,843.34	56,657.37	57,760.13	59,479.60
前年度比較	△ 3.0 %	△ 3.2 %	△ 1.9 %	△ 2.9 %	△ 1.7 %

※ 可燃ごみのほか可燃性粗大ごみ等（不燃・粗大ごみの破砕処理工程で選別した可燃性部分等）を含む本組合で焼却処理する総量を指します。

エ はだのクリーンセンターにおける電力量等

(単位：kWh、円)

年 度	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	令 和 2 年 度
発電電力量	25,894,830	25,419,490	26,005,100	26,195,770	25,857,180
送電電力量	17,956,272	17,679,414	18,177,558	18,313,272	17,978,070
売 電 金 額	304,016,420	408,236,271	289,793,058	258,662,265	273,199,612
前年度比較	△ 25.5 %	40.9 %	12.0 %	△ 5.3 %	△ 9.2 %

※ 売電金額は、前年度3月から2月までの送電電力量に対する収入額の合計です。

(3) 最近5か年の事業量内訳

ア 斎場施設

年度	使用日数	秦野市内	対前年度増減（伸率）	伊勢原市内	対前年度増減（伸率）	両市内計	対前年度増減（伸率）
令和2	300	1,656	118（7.7%）	889	84（10.4%）	2,545	202（8.6%）
令和3	301	1,759	103（6.2%）	990	101（11.4%）	2,749	204（8.0%）
令和4	301	1,983	224（12.7%）	1,069	79（8.0%）	3,052	303（11.0%）
令和5	303	2,041	58（2.9%）	1,103	34（3.2%）	3,144	92（3.0%）
令和6	304	2,156	115（5.6%）	1,100	△ 3（△ 0.3%）	3,256	112（3.6%）

※ 件数は、遺体安置室使用件数を含む。

イ ごみ

(可燃ごみ)

年度	搬入日数	搬							
		秦 野 市				伊 勢			
		計画収集	一般搬入	小 計	一日平均	対前年度増減（伸率）	計画収集	一般搬入	小 計
令和2	312	25,947.19	8,464.84	34,412.03	110.29	△ 379.21（△ 1.1%）	18,749.19	5,011.92	23,761.11
令和3	312	25,441.33	8,417.26	33,858.59	108.52	△ 553.44（△ 1.6%）	17,947.17	4,983.48	22,930.65
令和4	314	24,749.68	8,463.55	33,213.23	105.78	△ 645.36（△ 1.9%）	17,518.38	5,178.12	22,696.50
令和5	314	23,970.73	8,202.28	32,173.01	102.46	△ 1,040.22（△ 3.1%）	16,868.21	5,004.25	21,872.46
令和6	314	23,597.78	8,163.47	31,761.25	101.15	△ 411.76（△ 1.3%）	15,711.22	5,268.24	20,979.46

(不燃・粗大ごみ)

年度	搬入日数	搬							
		秦 野 市				伊 勢			
		計画収集	一般搬入	小 計	一日平均	対前年度増減（伸率）	計画収集	一般搬入	小 計
令和2	309	2,503.67	90.18	2,593.85	8.39	329.35（14.5%）	1,593.48	28.16	1,621.64
令和3	309	2,104.88	75.85	2,180.73	7.06	△ 413.12（△ 15.9%）	1,223.25	25.45	1,248.70
令和4	310	1,819.93	65.14	1,885.07	6.08	△ 295.66（△ 13.6%）	1,000.72	23.55	1,024.27
令和5	311	1,757.72	58.00	1,815.72	5.84	△ 69.35（△ 3.7%）	961.48	33.75	995.23
令和6	308	1,695.35	58.81	1,754.16	5.70	△ 61.56（△ 3.4%）	958.82	27.20	986.02

(焼却対象量) ※

(単位：t)

年度	焼却日数	可燃ごみ	可燃性粗大ごみ等	合 計	対前年度増減（伸率）
令和2	348	58,173.14	1,306.46	59,479.60	△ 1,043.07（△ 1.7%）
令和3	327	56,789.24	970.89	57,760.13	△ 1,719.47（△ 2.9%）
令和4	347	55,909.73	747.64	56,657.37	△ 1,102.76（△ 1.9%）
令和5	357	54,045.47	797.87	54,843.34	△ 1,814.03（△ 3.2%）
令和6	328	52,740.71	448.39	53,189.10	△ 1,654.24（△ 3.0%）

※ 可燃ごみのほか可燃性粗大ごみ等（不燃・粗大ごみの破砕処理工程で選別した可燃性部分等）を含む本組合で焼却処理する総量

(単位：件)

他市町村等	対前年度増減（伸率）	合 計	対前年度増減（伸率）
466	10 （ 2.2 %）	3,011	212 （ 7.6 %）
483	17 （ 3.6 %）	3,232	221 （ 7.3 %）
591	108 （ 22.4 %）	3,643	411 （ 12.7 %）
490	△ 101 （△17.1 %）	3,634	△ 9 （△ 0.2 %）
545	55 （ 11.2 %）	3,801	167 （ 4.6 %）

(単位：t)

入		量					
原 市		両 市 合 計					
一日平均	対前年度増減（伸率）	計画収集	一般搬入	合 計	一日平均	対前年度増減（伸率）	
76.16	△ 856.27 （△ 3.5 %）	44,696.38	13,476.76	58,173.14	186.45	△ 1,235.48 （△ 2.1 %）	
73.50	△ 830.46 （△ 3.5 %）	43,388.50	13,400.74	56,789.24	182.02	△ 1,383.90 （△ 2.4 %）	
72.28	△ 234.15 （△ 1.0 %）	42,268.06	13,641.67	55,909.73	178.06	△ 879.51 （△ 1.5 %）	
69.66	△ 824.04 （△ 3.6 %）	40,838.94	13,206.53	54,045.47	172.12	△ 1,864.26 （△ 3.3 %）	
66.81	△ 893.00 （△ 4.1 %）	39,309.00	13,431.71	52,740.71	167.96	△ 1,304.76 （△ 2.4 %）	

(単位：t)

入		量					
原 市		両 市 合 計					
一日平均	対前年度増減（伸率）	計画収集	一般搬入	合 計	一日平均	対前年度増減（伸率）	
5.25	232.08 （ 16.7 %）	4,097.15	118.34	4,215.49	13.64	561.43 （ 15.4 %）	
4.04	△ 372.94 （△23.0 %）	3,328.13	101.30	3,429.43	11.10	△ 786.06 （△18.6 %）	
3.30	△ 224.43 （△18.0 %）	2,820.65	88.69	2,909.34	9.38	△ 520.09 （△15.2 %）	
3.20	△ 29.04 （△ 2.8 %）	2,719.20	91.75	2,810.95	9.04	△ 98.39 （△ 3.4 %）	
3.20	△ 9.21 （△ 0.9 %）	2,654.17	86.01	2,740.18	8.90	△ 70.77 （△ 2.5 %）	